



まちのわだい

町内の主なできごとと、頑張っているみなさんの姿をお伝えします！



10/28~29



化石発掘見学ミニツアー 発掘現場のすぐそばまで

10月24日～29日にナウマン象化石発掘跡地で発掘調査が実施されました。28日と29日には、地域おこし協力隊員企画で、現地への誘導と調査員によるミニガイドが行われ、合計38人が参加しました。

今年、発掘調査記念として、記念ラベルのナウマン饅頭が販売され、購入者には、12万年前の地層の小石がプレゼントされました。

10/24



出会いの場創出事業の連携に関する協定締結式 定住と地域の活性化を

帯広信用金庫と「出会いの場創出事業の連携に関する協定」を締結しました。

帯広信用金庫結婚相談所「おびしんキューピット」の会員登録活動や広報活動などにより、少子化対策や産業後継者対策に取り組みながら、独身男女に出会いの場を提供し、結婚後の定住や地域の活性化を推進することを目的としています。

10/22



ピラ・リの森フェスタ 森の中で思いっきり遊ぼう！

明野ヶ丘公園で、「森の中で思う存分に遊ぶ」をテーマにした「ピラ・リの森フェスタ」が開催されました。

ハンモックやブランコ、ターザンロープなどの自然環境を活用した遊具が用意され、子どもたちは笑い声を響かせながら楽しく遊んでいました。

そのほか、ジャックオーランタンづくりやシルクスクリーンを利用したハンカチづくりなどのワークショップも大盛況でした。

10/21



秋の全町一斉クリーン作戦 ごみのない、きれいなまちに

稲志別・猿別で町民参加の清掃活動「全町一斉クリーン作戦」を行いました。参加者187人が収集したごみは、空き缶やペットボトルなど240kgにもなりました。

地道な活動ですが、まちをきれいにし、ごみを捨てづら環境を作ることが大切です。

今後も、ごみのないまちづくりを目指して、ご協力をお願いします。

ナウマン象の親子に あたたかなプレゼント

忠類ナウマン象記念館前と札内のスマイルパークに設置された親子のナウマン象復元模型にブランケットとマフラーが届けられました。

4頭のナウマン象は愛情がこもった手作りの防寒具を着せてもらい、冬を迎える準備をすることができました。

▶忠類ナウマン象記念館前

地域の女性グループ「五人会」のみなさんからの寄贈。赤や緑、ピンクなど色とりどりの花が印象的なデザインです。忠類中学校の1年生が、脚立に乗って2頭に着せる手伝いをしてくれました。

▶スマイルパーク

「くまげらサークル」のみなさんからの寄贈。寄贈式には札内青葉保育園の年長園児も参加しました。ナウマン象の親子は子どもたちに大人気。2頭の体に触れたり足元をくぐったり、みんなで仲良く遊びました。



100歳おめでとうございます！これからもお元気で！！



折笠 スエさん(大正12年11月10日生まれ)

グループホーム十勝の杜に訪問し記念品などを贈呈させていただきました。何事にも忍耐強く努力家だった折笠さんは、40歳を過ぎたころに、当時の女性では珍しい運転免許を取得され、元気に80歳過ぎまで農業に従事されていたそうです。これからも楽しいおしゃべりで周りを明るくしてくださいね。



谷政市さん(大正12年10月15日生まれ)

札内寮で100歳を迎えた谷政市さんを祝うセレモニーが行われました。6月に亡くなられた奥さまとの間には、5男2女のお子さんをもうけられ、家族に対する思いやりと温かい愛情に溢れたお人柄の谷さん。ご家族からは、「これからも病気をせず長生きを願っています」とメッセージが寄せられました。



▶地球を守る。未来を守る。そのために今できることを。

環境ナビ

防災環境課
地域環境係
(☎54-6601)

【特集】地球温暖化について考える(4/5回)

11月号では、幕別町の地球温暖化への取り組み、再生可能エネルギーのポテンシャルについてお伝えしました。今回は、「幕別町地球温暖化対策実行計画」に関するパブリックコメントの実施と、住民説明会の日程についてお伝えします。

◆パブリックコメントの実施について

幕別町では、地球温暖化対策の推進のため策定を進めている「幕別町地球温暖化対策実行計画(案)」に対する、みなさんの意見を募集します。

●資料の閲覧場所

- ・役場防災環境課の窓口
- ・札内コミュニティプラザ ロビー
- ・忠類コミュニティセンター 1階ロビー
- ・町ホームページ

(トップページ>町政情報>広報>パブリックコメント)

●意見の募集期間 12月11日(月)～1月9日(火)

●意見を提出できる方

- ・幕別町に在住または通勤、通学している方
- ・幕別町に事務所または事業所がある方
- ・本事案に利害関係がある方

●意見の提出方法

資料の閲覧場所に備え付けの「意見の提出書」または意見を記入した用紙(様式は問いません。)に、住所、氏名などを記載の上、持参、郵送、ファックス、電子メールのいずれかで提出してください。

●注意事項

- ①障がいなどの理由により文書による提出が困難な場合以外は、電話や口頭による意見は受け付けできません。
- ②提出された意見は、内容を整理し、意見に対するまちの考え方を広報紙などで公表します。なお、提出時に記載された個人情報は公表しません。また、意見に対する個別の回答は行いません。

◆住民説明会の実施について

幕別町の地球温暖化対策の取り組みについて、みなさんに知ってもらうため、幕別・札内・忠類の3地区で住民説明会を実施します。

説明会では、次の2点について説明します。

- ・「幕別町地球温暖化対策実行計画」について
 - ・再生可能エネルギー導入促進のためのゾーニングマップについて
- ゾーニングマップとは、太陽光や風力、バイオマス発電設備の設置について、環境保全や土地利用、防災の観点から再生エネ導入に適した区域や保全すべき区域を色付けしたマップです。

みなさんの生活に大きく関係する内容ですので、多くの方の参加をお待ちしています。



表:住民説明会の日程と会場

日時	地区	場所
12月19日(火) 午後7時	札内	札内コミュニティプラザ 集会室1・2
12月20日(水) 午後2時	幕別	幕別町民会館 2階講堂
12月20日(水) 午後7時	忠類	忠類コミュニティ センター

ゾーニングの例

- ・野鳥に大きく悪影響がある場所には、風力発電を設置しない
- ・土砂災害の危険性がある場所には太陽光パネルを設置しない

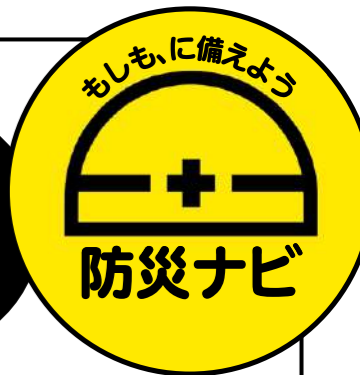


1月号へ続く

テーマ 地震に備える③

地震が起きたときの身を守る行動を知ろう!

防災環境課
防災危機管理係
(☎54-6601)



大きな地震の発生時や発生直後は、冷静な判断や行動が難しくなります。普段から身の安全を守る行動について確認し、いざというときに備えましょう。

●まずは身の安全を確保!

地震発生

～行動例～

<屋内にいる場合> ・転倒や落下する物から離れ、丈夫なテーブルの下などに避難し、揺れが収まるのを待つ。

<屋外にいる場合>

- ・住宅街では、建物やブロック塀など崩れたり倒れたりするものから離れる。
- ・車の運転中は、車を停車し揺れが収まるまでは車内で待機する。橋などの危険箇所から離れる。



●火の元確認/初期消火

地震直後

・火を使用している場合は、揺れが収まってから火の始末をする。

・出火したときは、落ち着いて初期消火をする。



●あわてた行動はけがのもと

- ・屋内では、転倒した家具やガラスの破片に注意する。
- ・窓ガラスや看板などが落ちてくるので、外に飛び出さない。
- ・揺れが収まったら、避難できるように出口を確保する。



強い揺れが収まった後の行動

×NG行動	○OK行動
部屋の中を裸足で歩く	靴やスリッパを履く
ガス漏れかも? 換気扇をつける	ガス漏れかも? 窓を開けて換気する
電源を入れる(火災や爆発の危険あり)	電気器具のスイッチを切り、プラグをコンセントから抜く
落ちたブレーカーを上げる	避難時はブレーカーを落とす
外へ飛び出す	室内で安全確保

●正しい情報を収集し、確かな行動を

- <町からの情報>
- ・防災行政無線、防災情報メール、防災公式LINE、ホームページ
- <その他の情報>
- ・インターネット、テレビ、ラジオなど



●自宅の安全確認と安否確認

- ・自宅の安全確認、家族の安否確認をする。
- ・近隣の安否確認をする。



●避難する場合は、電気・ガスの安全確認を

- ・避難する場合は、電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉める。

▶防災情報メール
二次元コードから、または下記アドレスへ空メールを送信し、登録ください。
touroku.makubetsu-town@raidan.ktaiwork.jp

▶幕別町防災公式LINE
二次元コードを読み込み、「友だちに追加」で登録ください。
ID検索はコチラ⇒⇒@makubetsu